



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6770 URL <https://www.alpsalpine.com/j/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 栗山年弘

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員
統合シナジー担当 兼 管理担当 兼 (氏名) 米谷信彦
アルパインブランド担当 兼 管理本部長

TEL 03-5499-8026

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	135,473	34.1	6,513		6,798		9,110	
2020年3月期第1四半期	205,718	1.7	5,877	38.9	2,284	72.6	1,115	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 7,215百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 6,905百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	44.56	
2020年3月期第1四半期	5.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	618,426	346,009	50.9	1,540.24
2020年3月期	625,542	355,615	51.9	1,587.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 314,921百万円 2020年3月期 324,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		10.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	317,500	25.8	10,000		11,000		14,000		68.48
通期	702,500	13.3	13,000	51.5	10,500	43.7	3,000		14.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	219,281,450 株	2020年3月期	219,281,450 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	14,818,548 株	2020年3月期	14,837,907 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	204,449,887 株	2020年3月期1Q	207,032,950 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2020年7月31日(金)に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
電子部品セグメントの販売実績内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では新型コロナウイルスの感染拡大の影響が大きく、外出制限等による消費の落ち込みもあり低調に推移しました。欧州でも新型コロナウイルスの感染拡大の影響が大きく、主要都市でのロックダウン等により消費が減少し、景気の低迷が続きました。中国では3月から経済活動が徐々に再開しましたが、新型コロナウイルスの経済への影響が長期化する見通しで、景気の低迷が続いています。日本においても4月から5月下旬の間に出された緊急事態宣言の影響が大きく、政府による支援策等による景気回復策が出されましたが、個人消費の低迷が大きく影響し、総じて景気は低調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績の概況については、以下のとおりです。なお、下記に示す売上高は外部顧客に対する売上高であり、報告セグメント間売上高（例：電子部品事業から車載情報機器事業向けの売上（製品の供給）や、物流事業における電子部品事業及び車載情報機器事業向けの売上（物流サービスの提供））は、内部取引売上高として消去しています。

セグメントの状況

<電子部品事業>

エレクトロニクス業界においては、自動車市場では継続してCASE（Connected、Autonomous、Shared & Services、Electric）への開発が活発となっていますが、直近の市況は新型コロナウイルスの影響や昨年からの中国市場での販売減速に伴い、自動車の世界販売台数が前年同期比で大きく減少し、更にスマートフォン市場も出荷台数が前年同期比で減少するなど、低調に推移しました。EHII（Energy、Healthcare、Industry、IoT）各市場では、IoT（Internet of Things）による提案活動やAI（人工知能）を組み合わせた新たなビジネスへの展開が進んでいますが、新型コロナウイルスによる影響もあり軟調に推移しています。

この中で、電子部品事業における車載市場では、自動車販売の減速により各種製品が全般にわたり低調となりました。民生その他市場においても、スマートフォン向け各種製品が出荷台数の減少の影響を大きく受けました。全体では、車載市場及び民生その他市場ともに低調となり、前年同期比で売上高及び営業利益ともに減少しました。

[車載市場]

電子部品事業における車載市場では、世界的に自動車市場が減速した影響を受け、各種製品が全般にわたり低調に推移しました。この中で、CASE時代の次世代自動車における幅広いニーズへの対応に向けて、次世代センシング技術等の開発を進めました。

当第1四半期連結累計期間における当市場の売上高は331億円（前年同期比47.9%減）となりました。

[民生その他市場]

電子部品事業における民生その他市場では、スマートフォンの出荷台数の減少の影響を受け、各種製品が全般にわたり低調に推移しました。EHIIでは、新型コロナウイルスの需要増加に伴う人工呼吸器向け操作デバイスの増産体制の整備や、衛生面に配慮したタッチレス操作パネルの提案等を行いました。

当第1四半期連結累計期間における当市場の売上高は361億円（前年同期比17.8%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における電子部品事業の売上高は693億円（前年同期比35.6%減）、営業損失は33億円（前年同期における営業利益は24億円）となりました。

<車載情報機器事業>

自動車業界においては、世界の自動車市場は新型コロナウイルスの感染拡大による自動車の販売台数減少の影響が大きく、厳しい状況で推移しました。また、CASEやADAS（先進運転支援システム）の進展による自動車産業を巡る環境変化が大きく、次世代自動車へ活用するためのIT・通信等の業種・業態の垣根を超えた企業間の開発競争が激化しました。

このような中、車載情報機器事業では、電子部品事業とのシナジーを発揮したデジタルキャビンの提案を強化し、それに向けた製品の開発を加速させています。また、ブロックチェーン技術を活用したカーシェアリング向けデジタルキーの開発、自動運転に5Gを活用するための開発、コネクテッドカーの車両情報管理のMaaS（Mobility as a Service）ビジネスの強化等を図りました。

当第1四半期連結累計期間における業績は、自動車の販売台数減少の影響が大きく、前年同期比で売上高及び営業利益ともに減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における車載情報機器事業の売上高は476億円（前年同期比39.3%減）、営業損失は38億円（前年同期における営業利益は24億円）となりました。

<物流事業>

物流事業の主要顧客である電子部品業界において、新型コロナウイルスの感染拡大による顧客の工場の操業停止により、スマートフォンや自動車向けの生産が減少し、電子部品の荷動きが低調となりました。また、感染者数が一旦減少傾向に入った地域もあり、物流需要も徐々に回復している状況です。

このような需要動向のもと、物流事業((株)アルプス物流・東証第二部)では、世界の各地域で新型コロナウイルスの感染拡大防止に十分な注意を払い、各国によって異なる規制に対応しました。また、新型コロナウイルスによる制約はありますが、本来の事業活動に注力すべく、3カ年の第4次中期経営計画2年目の当期は、次の戦略・施策を推進し、グローバルにビジネスの拡大を図っていきます。

当第1四半期連結累計期間における業績は、貨物取扱高の減少に対応すべく生産性向上によるコスト削減に取り組みましたが、電子部品全体の荷動きが停滞したことなどにより、減収減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における物流事業の売上高は161億円(前年同期比3.5%減)、営業利益は6億円(前年同期比41.7%減)となりました。

以上により、上記の3事業セグメントにその他を加えた当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高1,354億円(前年同期比34.1%減)、営業損失65億円(前年同期における営業利益は58億円)、経常損失67億円(前年同期における経常利益は22億円)、親会社株主に帰属する四半期純損失91億円(前年同期における親会社株主に帰属する四半期純損失は11億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明**資産、負債及び純資産の状況**

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べ71億円減少の6,184億円、自己資本は95億円減少の3,149億円となり、自己資本比率は50.9%となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比べ92億円減少の3,599億円となりました。

固定資産は、建設仮勘定、投資有価証券の増加と、機械装置及び運搬具の減少等により、前連結会計年度末と比べ21億円増加の2,584億円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末と比べ149億円減少の1,831億円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ174億円増加の893億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

依然として、新型コロナウイルスの感染拡大が全世界において収束が見えない状況であり、世界経済は不透明な状況が継続することが予想されます。エレクトロニクス業界においても、自動車業界での自動車販売台数の減少やスマートフォンの販売台数が低迷するなど、足元の市場動向は厳しい状況が続くことと認識しています。

この中で当社では2020年度の重点施策として、市況悪化に対応した企業体質強化・コスト構造改革と、明日につながる新製品開発と新事業の加速を掲げました。当社のグローバルに広がる全事業所においては、「ITC101」達成に向けてビジネスの確保と次世代に向けた取り組みを進めます。更に、グローバルネットワークの拡充により一層の事業拡大を目指す物流事業を含め、これまで以上にグループ一丸となった事業運営を推進し、企業価値の向上を図っていきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	129,598	123,259
受取手形及び売掛金	119,604	114,907
商品及び製品	63,061	61,467
仕掛品	11,344	12,412
原材料及び貯蔵品	26,067	26,478
その他	19,763	21,730
貸倒引当金	△252	△290
流動資産合計	369,187	359,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	152,279	151,964
減価償却累計額及び減損損失累計額	△100,575	△101,144
建物及び構築物(純額)	51,704	50,819
機械装置及び運搬具	249,808	253,032
減価償却累計額及び減損損失累計額	△191,444	△196,862
機械装置及び運搬具(純額)	58,364	56,169
工具器具備品及び金型	142,118	142,760
減価償却累計額及び減損損失累計額	△120,095	△121,248
工具器具備品及び金型(純額)	22,022	21,512
土地	30,404	30,457
建設仮勘定	15,368	18,756
有形固定資産合計	177,865	177,715
無形固定資産		
投資その他の資産	28,259	28,603
投資有価証券	30,985	33,475
繰延税金資産	6,960	6,518
退職給付に係る資産	12	-
その他	12,798	12,682
貸倒引当金	△527	△533
投資その他の資産合計	50,230	52,142
固定資産合計	256,354	258,462
資産合計	625,542	618,426

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,781	51,107
短期借入金	56,198	57,717
未払費用	16,190	14,691
未払法人税等	4,096	2,895
賞与引当金	10,120	5,997
製品保証引当金	9,798	9,820
その他の引当金	539	530
その他	39,314	40,347
流動負債合計	198,038	183,107
固定負債		
長期借入金	43,672	60,790
繰延税金負債	2,333	3,129
退職給付に係る負債	18,828	18,709
役員退職慰労引当金	168	130
環境対策費用引当金	590	590
その他	6,293	5,958
固定負債合計	71,887	89,309
負債合計	269,926	272,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,730	38,730
資本剰余金	126,544	126,547
利益剰余金	206,491	195,336
自己株式	△32,233	△32,190
株主資本合計	339,533	328,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,435	14,953
土地再評価差額金	△496	△496
為替換算調整勘定	△18,214	△18,539
退職給付に係る調整累計額	△9,792	△9,418
その他の包括利益累計額合計	△15,068	△13,501
新株予約権	278	232
非支配株主持分	30,872	30,855
純資産合計	355,615	346,009
負債純資産合計	625,542	618,426

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	205,718	135,473
売上原価	172,089	117,918
売上総利益	33,629	17,554
販売費及び一般管理費	27,752	24,068
営業利益又は営業損失(△)	5,877	△6,513
営業外収益		
受取利息	155	127
受取配当金	165	125
受取保険金	10	397
雑収入	389	387
営業外収益合計	721	1,038
営業外費用		
支払利息	370	204
為替差損	2,190	493
雑支出	1,752	624
営業外費用合計	4,313	1,322
経常利益又は経常損失(△)	2,284	△6,798
特別利益		
固定資産売却益	30	23
持分変動利益	167	-
その他	13	-
特別利益合計	211	23
特別損失		
固定資産除売却損	39	69
減損損失	-	20
段階取得に係る差損	38	-
その他	19	-
特別損失合計	97	89
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,398	△6,863
法人税、住民税及び事業税	2,400	1,370
法人税等調整額	646	539
法人税等合計	3,046	1,909
四半期純損失(△)	△648	△8,773
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,115	△9,110
非支配株主に帰属する四半期純利益	466	337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△408	1,519
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	△6,988	△339
退職給付に係る調整額	148	378
持分法適用会社に対する持分相当額	990	-
その他の包括利益合計	△6,257	1,558
四半期包括利益	△6,905	△7,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,022	△7,543
非支配株主に係る四半期包括利益	116	328

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	電子部品 事業	車載情報 機器事業	物流事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	107,626	78,506	16,779	202,912	2,805	205,718	—	205,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,968	1,969	8,712	13,649	3,265	16,914	△16,914	—
計	110,594	80,476	25,491	216,562	6,070	222,632	△16,914	205,718
セグメント利益	2,428	2,441	1,071	5,942	228	6,170	△293	5,877

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システムの開発、オフィスサービス、金融・リース事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△293百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が低いため、記載を省略しています。

3. 地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

中国	日本	アメリカ	ドイツ	その他	計
39,049	38,258	35,310	22,340	70,759	205,718

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	電子部品 事業	車載情報 機器事業	物流事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	69,337	47,627	16,199	133,164	2,308	135,473	—	135,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,825	1,383	5,644	8,853	2,614	11,467	△11,467	—
計	71,162	49,011	21,844	142,018	4,923	146,941	△11,467	135,473
セグメント利益又は損失(△)	△3,373	△3,812	625	△6,561	45	△6,515	1	△6,513

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システムの開発、オフィスサービス、金融・リース事業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失(△)と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	電子部品事業	車載情報機器事業	物流事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	20	—	—	—	—	20

3. 地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

中国	日本	アメリカ	ドイツ	その他	計
38,079	28,121	13,229	13,075	42,967	135,473

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

3. 補足情報

電子部品セグメントの販売実績内訳

電子部品セグメントの販売実績内訳は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		対前年同四半期比	
	売上高 (百万円)	構成比率 (%)	売上高 (百万円)	構成比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
電子部品事業	107,626	52.3	69,337	51.2	△38,289	△35.6
車載市場	63,607	30.9	33,143	24.5	△30,464	△47.9
民生その他市場	44,019	21.4	36,194	26.7	△7,825	△17.8

(注) 構成比率は連結売上高に対する比率です。